



P326MV MAX OSD設定ガイド

T.I.

※ ゲーミング向け機能をまとめたショートカットメニューです。
対応する各メニューでも同様に設定できます。

ゲーム クロスヘア

- オフ
- オン — クロスヘア1~6

画面中央にクロスヘア（照準）を表示します。デフォルトではオフです。
オンに設定したあと、クロスヘアの種類を変更できます。

クロスヘアカラー

- レッド/イエロー / グリーン/シアン/ブルー / パープル/ホワイト
- 自動

クロスヘアのカラーを変更します。
「自動」の場合は画面中央の色に合わせてリアルタイムで見えやすい色に調整されます。

ナイトビジョンモード

- オフ
- レベル1 ~ 2 / オートレベル1 ~ 2

画面の暗い箇所を検知し、明るい部分のディテールを保ちつつ明るくします。

拡大鏡モード

- オフ
- オン
 - ウィンドウサイズ — 小 / 中 / 大
 - ウィンドウの拡大 — x1.5 / x2 / x4
 - ウィンドウの位置 — 右上 / 左上 / 右下 / 左下
 - ナイトビジョンモード — オフ / オン

画面中央の映像を拡大して表示する機能です。
ウィンドウの大きさ、拡大率、表示位置、ナイトビジョンモードの有無を設定することができます。
※ Adaptive-Sync機能を有効にした場合、本機能は無効になります。

ホークアイビジョン

- オフ
- オン
 - ウィンドウサイズ — 小 / 中 / 大
 - ウィンドウの位置 — 右上 / 左上 / 中 / 右下 / 左下
 - ウィンドウの輝度 — レベル1 ~ 5

画面の一部を明るく表示することにより、暗い場面でも視認性を向上させる機能です。
ウィンドウの大きさ、表示位置、輝度を設定することができます。

AIデュアルモード

- オフ
- オン

画面の解像度をフルHD(1920x1080)にし、リフレッシュレートを引き上げます。
※解像度と最大リフレッシュレートが切り替わる際、アプリの再起動が必要になる場合があります

ゲーム設定

※ HDR機能を有効にした場合、全ての項目が選択不可となります

各モード(※)

- デフォルト
- カスタマイズ
- デフォルトリセット
- カスタマイズリセット

デフォルトでは、用途別にプリセットされた設定へ瞬時に切り替えることができます。
カスタマイズではプリセットをベースにピクチャー設定を調整することが可能です。
デフォルトリセット/カスタマイズリセットを選択すると、プリセットの初期値へ変更されます。

※ 標準モード：本製品標準のプリセット
DyDs/UULL FPSモード：eスポーツ向けの黒挿入・超低遅延設定
DyDs/LDモード：eスポーツ向けの黒挿入・低遅延設定
RTS/RPGモード：RTS/RPG系のゲームプレイを想定
FPSアリーナモード：FPSゲームの対戦プレイを想定
MOBAアリーナモード：MOBA系の対戦プレイを想定
ムービーモード：映画や動画視聴を想定
リーディングモード：文章閲覧を想定
ナイトモード：夜間利用を想定
アイクアーモード：ブルーライトカットなど目の負担軽減を想定
Mac Viewモード：Mac系PCの使用を想定
E-Bookモード：電子書籍、コミックなどの閲覧を想定
sRGBモード：sRGB色空間を想定
Adobe RGBモード：Adobe RGB色空間を想定
DCI-P3モード：DCI-P3色空間を想定

ピクチャー設定

※ HDR機能を有効にした場合、アイシールドリマインド
を除く全ての項目が選択不可となります

輝度

0 ~ 100

画面の明るさを調整します。デフォルトでは90です。

輝度モード

標準 / ハイライト

ハイライトに設定すると、画面に表示される内容に応じて明るさや暗さを自動的に強調します。

コントラスト

0 ~ 100

コントラストの強さを調整します。デフォルトでは50です。

DCR

- オフ
- オン

より鮮やかな表示となるよう、画面表示に合わせて輝度とコントラストを自動調整します。
※ オンにした場合、輝度とコントラストが調整不可となります。

光センサー

- オフ
- オン

室内の明るさに応じて画面の輝度を調整します。
※ モニター上部の光センサーが周囲の明るさを検知します。センサーを塞がないようにしてください。

ローブルーモード

0 ~ 100

ブルーライトを軽減します。デフォルトでは0です。

シャープネス

0 ~ 5

画面表示の鮮明さを調整します。デフォルトでは0です。

ガンマ

1.8 / 2.0 / 2.2 / 2.4 / 2.6 / S曲線

中間色の明るさを調整します。数値を上げると画面全体は暗くなります。

アスペクト比

ワイドスクリーン / 4:3 / 1:1 / 21:9 / 自動

画面のアスペクト比を設定します。デフォルトではワイドスクリーン（16:9）です。
※ Adaptive-Syncを有効にした場合、変更不可となります。

色温度

- ウォーム / ナチュラル / クール
- ユーザー 1 ~ 3

全体の色合いを調整します。ウォームでは暖色が強く、クールでは寒色が強く表示されます。
ユーザー設定ではRGB各色の強さを0 ~ 100で手動調整できます。

色相

R / G / B / C / M / Y (0-100)

6軸で色相を手動調整できます。デフォルトでは各項目50です。

彩度

R / G / B / C / M / Y (0-100)

6軸で彩度を手動調整できます。デフォルトでは各項目50です。

アイシールドリマインド

- オフ
- 30分 ~ 4時間

長時間の連続使用を防止するため、指定の時間ごとにポップアップを表示する機能です。
表示間隔は30分ごとに調整可能です。

ピクチャー設定リセット

- オフ
- オン

現在のピクチャー設定を初期化します。

Game+機能設定

AIデュアルモード

オフ

オン

画面の解像度をフルHD(1920×1080)にし、リフレッシュレートを引き上げます。
※解像度と最大リフレッシュレートが切り替わる際、アプリの再起動が必要になる場合があります

All Game Mode

ワイドスクリーン（通常）

25" / 27"

1920x1080 / 2560x1440 / 3840x1080 / 3440x1440

sPXモード

ウィンドウの場所

PCやゲーム機側に認識される解像度を変更する機能です。25インチやフルHDなど指定のサイズに合わせて画面の表示領域を狭めつつ、ドットバイドット表示が可能です。sPXモードでは、ゲーム機ALLM機能などに対応可能になります。
※ドットバイドット表示を行うモードでは、映像データ処理のために最大リフレッシュレートが低下します。
※Adaptive Syncを有効にした場合、ワイドスクリーンとsPXモード以外は選択できません。

HDR

オフ

HDR自動 / HDRゲーム / HDRムービー

HDR機能を有効にします。コンテンツの内容に合わせてHDRのチューニングを変更可能です。
※モニターと接続機器の両方でHDR機能を有効にする必要があります。
※HDRを有効にした場合、DyDs TECH/色彩強調/コントラスト強調/シャドウバランス/ナイトビジョンモード/拡大鏡モードが変更不可となります。

Adaptive-Sync

オフ

オン

動的にリフレッシュレートを変更し、見づらさの原因となるスタッリングやティアリングを防止します。
ゲーム機側のVRR機能を有効にする場合は、Adaptive-Syncをオンにしてください。

DyDs TECH

オフ

低 / 中 / 高 / 超低遅延

黒画面を挿入することで低遅延かつ残像感を低減し、映像の視認性を向上させます。
設定や表示内容によっては輝度が低く見える場合があります。

ローカルディミング

オフ

低 / 中 / 中間-スムーズ / 高 / 強-スムーズ

Mini LEDにより、細かな領域ごとにバックライトの明るさを制御し、高いコントラストや引き締まった黒の表現を可能にします。スムーズでは、表示内容に合わせて自動で強度が調整されます。

Game+機能設定＞画像補正

色彩強調

オフ

レベル1～10

10段階で画面全体の彩度を強くします。

コントラスト強調

オフ

レベル1～5

5段階で画面全体のコントラストを強くします。

シャドウ バランス

0～100

画面全体の明るさを調整します。デフォルトでは50です。

ナイトビジョンモード

オフ

レベル1～2 / オートレベル1～2

画面の暗い箇所を検知し、明るい部分のディテールを保ちつつ明るくします。

超解像度

オフ

レベル1~5

画面の明瞭さを向上し、よりシャープな表示にします。

ダイナミックOD

オフ

レベル1～3 / トップスピード

モニターの応答速度を高めるOD（オーバードライブ）により残像感を低減します。
リフレッシュレートとOD強度の組み合わせによってはブレが発生する場合があります。

Halo Control

0～100

極端に明暗差が激しい表示において白い光がにじむハロー現象を抑制します。

極速ゲームモード

オフ / オン

表示遅延を最低限に抑えます。本製品では常にオンの状態です。

画像補正をリセット

オフ

オン

現在の画像補正の設定を初期化します。

Game+機能設定>ゲームアシスタント

リフレッシュレート

- オフ
- オン — 右上 / 左上 / 右下 / 左下

オペレーティングシステム側のリフレッシュレートを表示します。デフォルトではオフです。
オンに設定したあと、クロスヘアの種類を設定できます。

ゲーム クロスヘア

- オフ
- オン — クロスヘア1~6

画面中央にクロスヘア（照準）を表示します。デフォルトではオフです。
オンに設定したあと、クロスヘアの種類を変更できます。

クロスヘアカラー

- レッド/イエロー / グリーン/シアン/ブルー / パープル/ホワイト
- 自動

クロスヘアのカラーを変更します。
「自動」の場合は画面中央の色に合わせてリアルタイムで見えやすい色に調整されます。

カウントタイマー

- オフ
- オン — 15:00/30:00/45:00/60:00 — 右上 / 左上 / 右下 / 左下

経過時間をカウントする機能です。オンに設定すると時間と表示位置を調整することができます。

カウントダウン

- オフ
- オン — 15:00/30:00/45:00/60:00 — 右上 / 左上 / 右下 / 左下

一定時間をカウントダウンする機能です。オンに設定すると時間と表示位置を調整することができます。

拡大鏡モード

- オフ
- オン
 - ウィンドウサイズ — 小 / 中 / 大
 - ウィンドウの拡大 — x1.5 / x2 / x4
 - ウィンドウの位置 — 右上 / 左上 / 右下 / 左下
 - ナイトビジョンモード — オフ / オン

画面中央の映像を拡大して表示する機能です。
ウィンドウの大きさ、拡大率、表示位置、ナイトビジョンモードの有無を設定することができます。
※ HDR、Adaptive-Sync機能を有効にした場合、本機能は無効になります。

ホークアイビジョン

- オフ
- オン
 - ウィンドウサイズ — 小 / 中 / 大
 - ウィンドウの位置 — 右上 / 左上 / 中 / 右下 / 左下
 - ウィンドウの輝度 — レベル1～5

画面の一部を明るく表示することにより、暗い場面でも視認性を向上させる機能です。
ウィンドウの大きさ、表示位置、輝度を設定することができます。

ディスプレイアライメント

- オフ
- オン

複数のモニターを接続した際に、モニター同士の位置調整をしやすいするための目盛りを表示します。

リセットゲームエイド

- オフ
- オン

現在のゲームアシスタント設定を初期化します。

eスポーツ設定

eスポーツ設定

- オフ
- オン — 右上 / 左上 / 右下 / 左下

本体背面のLEDオンオフを切り替えます。デフォルトではオンです。

LEDバー

- 色
- 強度
- モード
- 前面の色 / 背面の色

LEDの色、光り方の強さ、光り方を設定できます。

イルミネーションリセット

- オフ
- オン

現在のeスポーツ設定を初期化します。

オーディオ設定

音量

0～100

ヘッドホン端子出力、スピーカー（スピーカー内蔵モデルの場合）の音量を調整します。
デフォルトでは50です。

消音

- オフ
- オン

オーディオ出力の音量を0（ミュート）にします。

オーディオ設定リセット

- オフ
- オン

現在のオーディオ設定を初期化します。

PIP/PBP

※ Adaptive-Sync機能を有効にした場合、
PIP/PBPメニュー全ての項目が無効化されます。

PIP/PBPモード

- オフ
- PIPモード / PBP 2Win 1:1 / PBP 2Win 2:1 / PBP 2Win 1:2

PIP(ピクチャ・イン・ピクチャ)モードではメイン画面の中に小さなサブ画面を表示します。
PBP(ピクチャ・バイ・ピクチャ)モードではメイン画面とサブ画面を左右に分割して表示します。

SubWin入力ソース

DP / Type-C / HDMI1 / HDMI2

サブ画面に表示する映像入力端子を選択します。

オーディオソース

自動 / DP / Type-C / HDMI1 / HDMI2

音声の入力ソースを選択します。

PIP位置

右上 / 左上 / 右下 / 左下

PIPモードで表示するサブ画面の位置を選択します。

PIPサイズ

小 / 中 / 大

PIPモードで表示するサブ画面の大きさを選択します。

ウィンドウスワップ

- オフ
- オン

PIPモードでメイン画面とサブ画面の表示を入れ替えます。

リセットPIP/PBP

- オフ
- オン

現在のPIP/PBP設定を初期化します。

入/出力設定

入力信号

—— 自動 / DP / Type-C / HDMI1 / HDMI2

入力端子を設定します。デフォルトでは自動ですが、映像が表示されない場合は手動設定もお試ください。

クイックスタート

—— オフ
—— オン

モニターの電源をオンにした際の起動時間を短縮します。

DSC

—— オフ
—— オン

DisplayPort接続時、映像データを非可逆圧縮する機能です。

USB Switch

—— Type-B
—— Type-C

PCとデータ接続するUSBポートを選択します。どちらでもUSB Type-C端子を使用した映像入力は可能です。

CEC

—— オフ
—— オン

HDMIケーブルで接続された機器同士の通信機能を設定します。

DDC/CI

—— オフ
—— オン

オンにすることで、映像信号ケーブルを介してモニターの設定変更を行えるようになります。

出力範囲

—— RGBフル(0～255)
—— RGBリミット(16~235)
—— 自動

モニターのRGB出力範囲を決定します。デフォルトでは自動です。
※ HDR設定を有効にした場合、出力範囲は設定できなくなります

USB Power(Sleep)

—— オフ
—— オン

電源オフ、またはスリープ時にUSB端子からの電源供給を設定します。

入/出力設定リセット

—— オフ
—— オン

現在の入/出力設定を初期化します。

システム設定

言語

—— 日本語、英語、中国語ほか

OSDの表示言語を変更します。

OSD表示時間

—— 5～60

OSDを表示する秒数を設定します。デフォルトでは10(秒)です

OSD水平位置

—— 0～100

OSDを表示する位置を水平方向に調整します。デフォルトでは50です。

OSD垂直位置

—— 0～100

OSDを表示する位置を垂直方向に調整します。デフォルトでは50です。

OSD透明度

—— 0～5

OSD表示の透明度を調整します。デフォルトでは0です。

ホットキー 1～4設定

—— (対応するOSDメニューいずれか)

お好みのメニュー設定をホットキーに割り当てることができます。

ナビゲーション

—— オフ
—— オン

オフにすると、直接OSDメニューを表示します。
オンにすると、OSDメニューの前にクイックメニューを表示します。

OSDロック

—— オフ
—— オン

オンにするとOSDメニューが表示されないようロックできます。ロックを解除するためには、メニューボタンを5秒以上長押ししてください。

省電力モード

—— 電源LED —— オフ/レベル1~3
—— 省エネ —— オフ/レベル1~2

電源LED：モニターの電源LEDの明るさを調整します。オフの場合は消灯します。
省エネ：モニターの消費電力を抑えます。
オフの場合、モニターがスリープまたは待機状態に入るとLEDが点滅し、映像信号を受け取ると自動復帰します。
レベル1の場合、スリープまたは待機状態に入るとLEDが消灯し、映像信号を受け取ると自動復帰します。
レベル2の場合、スリープまたは待機状態に貼ってから10分後、モニターの電源が完全にオフになります。
レベル2設定で再起動する場合は電源ボタンを押してください。

ソフトウェアの更新

—— 情報
—— USB Upgrade

情報：現在の入力ソースや解像度、ゲーム設定、HDR表示情報が表示されます。
USB Upgrade：USBメモリを使用してファームウェアアップグレードを行う際に使用します。

リセット初期化

—— いいえ
—— はい

はいを選択するとOSDの設定全てを工場出荷時にリセットします。